

《ふじハイツ町内会便り》

発行人 己斐ふじハイツ町内会
 会長 高橋 宏幸
 電話 090-7774-6547
 メール h-taka@bj3.so-net.ne.jp

事務局 733-0813 広島市西区己斐中3-1-24
 事務局長 稲田 勝彦
 電話 090-9410-7594
 メール inadakth@do7.enjoy.ne.jp

春になりました。といっても、3月も下旬に入ろうというここ数日寒い日が続いていますので、例年なら「町内の花見の日をいつにしようかなあ」と心配をしているところですが、残念なことに、今年は、参加者が少ないという理由で、ふじハイツ祭りの会主催の公園での花見の会は行われなかったことになりました。

桜といえば、ふじハイツの幹線道路の桜の木が全部なくなりました。10年前、道路の改修工事をはじめにあって、市の方から「歩道の桜の木をどうしますか」といわれ、当時の組長さん全員のご意見を聞いて、「歩きやすい歩道」を選択して伐採することにした結果ですが、「さくら咲く町ふじハイツ」とうたってきたふじハイツから桜がなくなったことを残念に思う声は依然としてあるようです。しかし、ふじハイツの桜は樹齢50数年、「桜の寿命60年説」もあることを思えば、ここいらがわが町の桜に引退をお願いする潮どきであったかもしれません。

桜の処分を検討していたとき、市の職員が「道路がスッキリしますよ」といいましたが、たしかに補修の終わった道路は、しゃれた街路灯もついて、スッキリとした感じになりました。はやりのことばでいえば、情緒豊かな「アナログ」から機能重視の「デジタル」の町に変わりつつあることのしるしともいえるのでしょうか。

桜といえば、また、入学のシーズン、町内会では、毎年、小学校に入学する皆さんにお祝いをさしあげて前途を祝福していますが、今年はなんと18名ものピカピカの新1年生が生まれました。また、目下、町内には10戸近くの新築住宅の工事が行われています。比較的若いご家族が入居して、来年はもっと新1年生が増えることでしょう。春とともに「若返るふじハイツ」ですね。

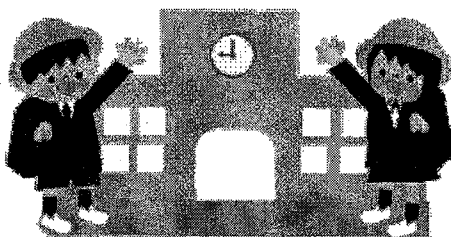
(事務局長 稲田 勝彦)

《平成30年度町内会総会》

平成30年度己斐ふじハイツ町内会の総会を次のように開催します。新しく組長になられる方をはじめ関係役員の皆さんはぜひご出席ください。

と き 平成30年4月15日(日) 13:00～
 ところ 己斐東学区会館
 議 事 平成29年度事業・決算・会計監査報告
 平成30年度役員の選任
 平成30年度事業計画・予算他
 出 席 平成30年度組長(50名)
 平成29年度役員(組長を除く)
 平成30年度新役員候補者

※新組長及び関係役員の皆さまには、別途ご案内をさしあげます。



《小学新入生にお祝い》

今年4月に小学校に入学される次の18名の皆さんに、町内会からささやかなお祝いを差し上げ、前途を祝福いたしました。(敬称略)

A地区	2組	讃井	陽香
A地区	2組	木村	琴子
A地区	5組	田中	唯斗
B地区	2組	坪田	詩音
B地区	3組	三田	悠楓
B地区	3組	菅	桜優
B地区	4組	木谷	和花
B地区	5組	世羅	紗彩
B地区	9組	大久保	望乃
B地区	11組	松浦	向日葵
C地区	3組	廣田	興人
C地区	4組	川手	明子
C地区	6組	高橋	知聖
C地区	11組	原田	惟未
D地区	4組	久保	惟生
D地区	6組	塩田	悠介
F地区	1組	平野	泰成
F地区	3組	金城	蒼良

《副会長の任を終えて》

B地区副会長 今城 康臣

私はふじハイツへ転居してきて2年目に副会長に選任されました。副会長の業務がどんなものかも分からないまま、時間のゆとりがあるので、また、ふじハイツの町内会に少しでもお役に立てればという軽い気持ちで引き受けました。

初めはわからないことばかりでしたが、2年間に経験したこと、気づいたことを書いてみます。

副会長の主な業務は役員会で決定したことなどの書類を組長様へ2～3回/月回覧書類として配布することでした。でも回覧書類が予定通りに回覧されていないことがあるようです。また、回答が締切日に返ってこないのには困りました。仕方がないので依頼の件の回答を電話で組長様に確認することが何回かありました。

町内会の皆様にこの場を借りてお願いがあります。興味のないものは読まないで回覧物を次の人に回すことを優先し、町内会の健全な運営のためにご協力をお願いいたします。

《ありがとうございました》

E地区副会長 薦田 たつみ

2年間の副会長の責務をどうやら大過なく果たせてホッとしております。役員会への出席やその他の行事への参加、組長さんへの回覧・配布物のお届けなど、仕事をもつ身として大変だと思ふときもありましたが、町内会や地域のことがいろいろわかるなど勉強になることもありました。E地区の組長さんをはじめ皆さんにはいろいろと助けていただき、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

《1年間ありがとうございました》

参与・子ども会会長 杉岡 仁美

この度1年間の任期を終え、子ども会会長を退任することになりました。

この1年間、特に感じたことは、町内会や子ども会で行われている様々な行事が、多くの方々の支えによって成り立っているということでした。関わってみないと分からないことにも色々気づかされ、私自身も学ばせて頂いた1年でした。

子ども達のために子ども会活動にご協力頂きました町内の皆様、保護者の皆様、1年間、本当にありがとうございました。

今後とも、子ども会活動を温かく見守って頂きますよう宜しくお願い致します。



《広島市消費生活サポーター養成講座》

広島市消費生活サポーター 森脇 五月

今年の2月23日と3月2日の2日間で、広島市消費生活センター主催の「広島市消費生活サポーター」の養成講座が開かれました。地域の民生委員やご自身や身内がトラブルに遭ったことがある方など約30名が参加され、私も参加しましたので、ここに少し紹介させていただきます。

講座の内容は、広島市の消費者トラブルの実態や、クーリングオフ制度について、また弁護士の風呂橋 誠先生による契約の基礎知識講義など盛りだくさんで、参加者同士意見を出し合うワークなども組み込まれており、たいへん勉強になりました。

2日間の講座日程を修了すると、参加者の登録申請により広島市長から「広島市消費生活サポーター」の認定を受けて、地域で消費生活に関する情報をお伝えしたり、トラブルがあった場合に広島市消費生活センターの相談窓口へご案内するなどサポーターとしてボランティア活動を担います。

広島市消費生活センターでは、契約等をしたものの解約した方が良いのではと思ったとき、これは詐欺かも？と思われたときには、お気軽にご相談していただくよう各サポーターに要請されていました。

何か腑に落ちないとき、不安を感じられたときは、できるだけ早く下記の電話番号にお電話されることをおすすめします。(ただし、毎週火曜日はお休みです。)

広島市消費生活センター082-225-3300

また、わたし森脇(電話080-5758-4769)に問い合わせさせていただいても結構です。

《4月からのごみ収集日程について》

市の「平成30年度家庭ごみ収集日程表」を、町内会作成の「ごみ暦」と共にお届けしました。ごみ収集の日程や出し方については、今までとほとんど変わりはありませんが、「大型ごみ」の収集についての説明が変わっていますので注意が必要です。(『家庭ごみの正しい出し方』の裏面下半分に大きく説明が出ています。)

- ①大型ごみの収集は毎月第2・第4木曜日です。この曜日は、町内会の資源ごみの収集日でもあるので、「ごみ暦」では並んで表記されています。
- ②大型ごみをごみ集積場に出してはいけません。3日前までに「大型ごみ受けセンター」に電話予約して、コンビニなどで購入した「納付券」を貼った大型ごみを自宅前に出すと、第2・第4木曜日に収集に来ます。
- ③町内会の資源ごみの収集日は、従来通り、第2・第4木曜日です。新聞紙や空缶や空箱などは、月曜日の市の資源ごみ収集日に出さないで、ぜひ木曜日に出してください。

〈町内会、この1年の歩み〉

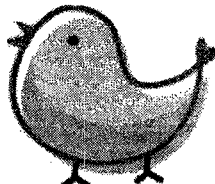
—平成29年度町内会事業・行事報告—

〔活動の基本方針〕

昨年4月の総会では、平成29年度町内会活動の基本方針として、次の8項目を設定しました。

- I. 町内会の定例的事業・行事を確実に実施します。
- II. 道路、街路灯、掲示板、ゴミ集積場その他環境問題に取り組む、生活環境の向上を図ります。
- III. 高齢者の支援体制を確立し、具体的な高齢者支援活動を行います。
- IV. 町内会員の福利・厚生・文化・スポーツに関する事業を行います。
- V. 自主防災に関する諸活動を行い、安全で安心できる町づくりをします。
- VI. 『ふじハイツ町内会便り』を定期的に発行して、役員・会員の意思疎通を図ります。
- VII. 町内外の各種団体と連携・協力し、諸活動を支援します。
- VIII. その他必要に応じた事業・行事を企画、実施します。

〔実施の状況〕



上記のような基本方針に沿って、次のような事業や行事を行いました。

I. 町内会の定例的事業・行事の実施

1. 会議の開催
 - ◇総会(4月16日〔日〕13:00~14:00) 組長44名、顧問・参与・執行役員16名、計60名の出席を得て、前年度の事業報告、会計・会計監査報告、役員改選、今年度の事業計画・予算の決定を行いました。役員改選では、10年ぶりに会長と事務局長の交代があり、副会長、監事、顧問、参与の一部も交代しました。
 - ◇定例役員会(11回) 毎月第3土曜日、19時から約1時間、執行役員による役員会を開き、必要な案件を審議、執行しました。第9回(1月)役員会は、顧問・参与を加えた拡大役員会としました。
 - ◇役員懇談会・慰労会(3月4日〔日〕) 組長を中心とする懇談会と慰労会を開きました。
2. 規程の改訂
 - 6月の役員会で「役員活動費に関する内規」の1部改訂を行い、参与の体育部長と自主防災会会長にも活動費を支給することにしました。
3. 回覧・配布等の実施
 - 各種文書等の回覧・配布を、原則として毎月5・

15・25日の3回行いました。

4. 町内会の入会・退会

今年度中の町内会入会・退会の世帯数は、入会15世帯、退会14世帯でした。その結果、平成30年3月17日現在のふじハイツ町内会は組数50組、世帯数574世帯となりました。

II. 生活環境向上への取組み

1. 道路・公園関係

ふじハイツ幹線道路の第4・5期改修工事が行われ、己斐中第2公園上から己斐中3丁目3-15、日域邸付近までの歩道と車道がきれいになりました。来年度は、己斐中3丁目1番地付近までの工事が行われる予定です。

2. ゴミ問題

◇B地区のゴミかごの覆いの修理をしました。また、F地区のゴミかごの移動も行いました。

◇家庭有価資源収集事業を引き続き実施し、その累積収益金額が約265万円(平成30年2月末現在)になりました。その利益金の一部で、年に2回、全世帯にゴミ袋を配布しました。

◇「ふじハイツ町内ゴミ暦」を作って全世帯に配布しました。

◇年4回、町内一斉清掃を実施しました。

3. その他の工事等

◇E地区(己斐中3丁目16-10付近)の町内会管理の街路灯を撤去しました。

◇F地区(己斐中3丁目13-10付近)の掲示板を撤去しました。

III. 高齢者支援への取組み

高齢者支援への取組みについては、「具体的な高齢者支援活動を行います」という方針を掲げましたが、町内会独自の具体的な支援活動を行うにはいたりませんでした。

ただ、今年度9月から広島市が始めた「高齢者いきいき活動ポイント事業」で、本町内会も活動団体として登録し、「町内一斉清掃」、「自主防災訓練」、「健康教室」などに参加したポイント手帳所有者にスタンプを押印するなどをしました。

また、己斐東学区社会福祉協議会が新たに取組むことになった「高齢者地域支え合い事業」にも参加することにしました。

その他、己斐東学区社会福祉協議会が主催した高齢者対象の諸行事(「高齢者の集い」〔9月〕、「一人暮らしの高齢者と小学生との交流会」〔3月〕)などにおいて協力しました。

IV. 町内会員の福利・厚生・文化・スポーツ

に関する事業への取組み

1. 慶弔事業

次の慶弔を行いました。

「出産祝い」(9名)、「小学入学のお祝い」(4月、10名)「長寿のお祝い」(9月、117名)、「成人のお祝い」(1月、8名)、「香典」(10件)。また、秋の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章した稲田勝彦さんにお祝金を贈りました。また、稲田勝彦前町内会長と佐藤征史前事務局長に、永年勤続に対する感謝状と記念品料を贈呈しました。

2. スポーツ大会の開催

町内会助成のスポーツ大会としてゴルフ大会(4月)とグラウンドゴルフ大会(9月)が行われました。今年度からボウリング大会とパークゴルフ大会は中止することになりました。

3. 健康教室の開催

平成30年2月13日(火)、学区公衆衛生推進協議会と町内会の共催で、「関節を動かして元気なからだづくり」というテーマで、講師玉川真弓健康運動指導士による健康教室を開きました。参加者は20名でした。

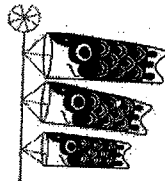
4. 鯉のぼり

今年度も、祭りの会と共同で、ふじハイツ公園に鯉のぼりを流しました。例年12月に行ってきたふじハイツ公園のイルミネーションの飾りつけは行いませんでした。

V. 自主防災に関する活動

1. 防災訓練の実施

町内会では、9月の第1日曜日を「ふじハイツ防災の日」に定め、毎年、防災訓練を行ってきましたが、今年度も9月3日(日)に防災訓練を行いました。当日は、島友昭自主防災会会長の陣頭指揮のもと、組長さんをはじめ多数の方がたが参加して第1次避難訓練を行い、続いてAEDを使用した心肺蘇生訓練、非常食の試食などの第2次訓練と、有意義な訓練を行いました。



VI. 『ふじハイツ町内会便り』の発行

町内会広報紙『ふじハイツ町内会便り』を「第92号」から「第100号」まで発行しました。各号の主な掲載記事は次のとおりです。

- 「第92号」(4月、総会報告、新役員の挨拶)
- 「第93号」(6月、高齢者いきいき活動ポイント事業)
- 「第94号」(7月、9月の行事)
- 「第95号」(9月、2頁版、秋の行事)

「第96号」(10月、2頁版、役員会記録)

「第97号」(12月、高齢者地域支え合い事業)

「第98号」(1月、組長の仕事)

「第99号」(2月、青野顧問追悼、己斐東小学校PTA)

「第100号」(3月、平成29年度事業・行事報告、退任役員の挨拶)

VII. 各種団体との連携・協力・活動支援

1. 次の団体等に対して、助成金・分担金等を拠出し、支援、協力しました。

〔助成金〕ふじハイツ長寿会、フジ東子ども会、ふじハイツ体育部会

なお、今年度も引き続き、これらの団体及びふじハイツ祭りの会などの町内の団体が己斐東学区会館を使用した場合、その使用料を町内会が負担しました。

〔分担金等〕己斐東学区社会福祉協議会、己斐東学区公衆衛生推進協議会、己斐公民館、旭山神社奉賛会、日赤・赤い羽根共同募金会、西地区保護司会

2. 次の団体等の事業・行事に参加、協力しました。

◇ふじハイツ祭りの会

花見の会(4月)、公園に鯉のぼり(5月)、納涼祭(7月)、秋祭り(10月)、亥の子祭り(11月)

◇己斐東学区社会福祉協議会

ふれあい運動会(6月)、盆踊り大会(7月)、高齢者のつどい(9月)、献血運動(11月)、1人暮らしの高齢者と小学生との交流会(3月)、「高齢者地域支え合い事業」(12月～)

◇己斐東学区安全推進委員会

「交通安全・生活安全の集い」(10月)、登・下校児童見守り、夜間パトロール

◇己斐東学区公衆衛生推進協議会

公衆衛生募金(4月)、町内一斉清掃(6・9・12・3月)、クリーン太田川(7月)

◇己斐東学区体育協会

バドミントン大会(6月)、卓球大会(6月)、ソフトバレーボール大会(7月)、ソフトボール大会(10月)

◇21世紀の己斐を創る会

己斐東部会(6月)、総会(5月)

◇己斐公民館

己斐公民館まつり(10月)、新春もちつき交流会(1月)

◇旭山神社奉賛会

秋季大祭(10月)、節分祭(2月)

◇その他

己斐東小学校PTA(ふれあいフェスタ、11月)

さくら保育所(地域交流会、7月)

〈2月の役員会記録(抄)〉

平成29年度第10回役員会(2月17日〔土〕開催)では、次のことが審議・報告されました。

(開会に先立ち、去る1月29日に亡くなった故青野法昭顧問のご冥福を祈って黙祷を捧げました。)

1. 「役員懇談会・慰労会」について

平成29年度役員懇談会・慰労会

日時 平成30年3月4日(日) 11:00～

場所 己斐東学区会館

出席予定者 組長50名、顧問・参与9名、執行役員12名、計71名

別紙資料「平成29年度町内会事業・行事報告」について、内容・字句等に意見・修正があれば後日、事務局長に申し出ることとした。また、配布資料、出席者名札、役員席表示などの準備は事務局長・事務局次長が行い、弁当や飲物の手配は佐藤顧問と萩原会計が担当することとした。

2. 小学新入生のお祝いについて

別紙資料「小学校入学お祝い申込書」を回覧にまわし、3月16日以後、祝金の準備ができ次第、副会長が申込者宅に届けることとした。

3. 会員の異動について

次の会員異動を承認した:

[退会] C地区7組 北島 啓史(番地省略)

E地区8組 松島 孝雄(番地省略)

4. 平成30年度町内会役員人事について

別紙資料①「平成30年度己斐ふじハイツ町内会役員」(案)、②「平成30年度組長」(案)により、現時点での次期執行役員・顧問・参与および組長を決定した。

なお、B地区の次期副会長の選出については、現副会長の尽力にもかかわらず候補者を選定するにいたっていないので、事務局長と佐藤顧問が協力することにした。

5. 「町内一斉清掃」について

「町内一斉清掃」(3月11日〔日〕)に参加したポイント手帳所有者の手帳にスタンプを押印する方法について、別紙資料『町内会便り』(第99号)により事務局長から説明があり、了承した。

6. C地区分割問題について

今年度の町内会総会において、「平成30年度事業・行事計画」の一環として「C地区の分割など町内会組織の見直しを検討する」ことを決めたが、「C地区の2分割は、当該会員・組長とは直接利害関係がなく、新たに副会長を増やさなければならぬなどのデメリットもあるので、当面、見直しには着手しない」との提案が事務局長からあり、了承した。

7. 「健康教室」について

2月13日(火) 14:30～16:00に行われた「健康教室」には20名の参加者があった。なお、講師謝金については、己斐東学区公衆衛生推進協議会の助成金を当てたとの報告が事務局長からあった。

8. 出産祝いについて

次の新生児会員宅に出産祝いを贈った。

D地区1組 安信 陽生(よう)〔北条緑方〕

なお、今後、報告書には新生児の誕生日と出産祝い受取人の続柄の記入欄が必要であるとの指摘が会計からあった。

9. 幹線道路改修工事について

ふじハイツ幹線道路の次期改修工事は、平成30年度に入り、己斐中3丁目1番(森脇邸下)まで行われる予定であるとの報告が事務局長からあった。

10. 関連他団体の事業・行事等について

◇己斐東学区社協

・「一人暮らしの高齢者と小学生との交流会」

日時 3月5日(月) 11:30～

場所 己斐東学区会館

参加者 己斐東学区内の一人暮らしの高齢者

11. 次回、平成29年度第11回役員会の開催日時

日時 平成30年3月17日(土) 19:00～

場所 己斐東学区会館

〈役員懇談会のご報告〉

去る3月4日(日)、11時から、組長、執行役員、顧問、参与など36名が出席して、役員懇談会が行われました。会長挨拶、資料「29年度事業・行事報告」と「組長引き継ぎについて」による事務局長の説明があった後、18名の組長さん全員のご意見やご感想の発表がありましたので、その一部をご紹介します。

- ・組長をやって町内の人の顔がわかってよかった。(同様の感想多数)
- ・町内会費集めには苦労した。一斉清掃に出てこない人がいたのは残念だ。
- ・ゴミ当番をしない人がいた。町内会員でない人もゴミかごが使えるのか。(回答:使えます。)
- ・祭りの会にも参加するようになった。
- ・回覧物、各戸配布物のやり方をいろいろ工夫したがあまり効果はなかった。
- ・幹線道路の桜がなくなった。下のカーブの歩道が狭くて、自転車が車道を歩くので危ない。(回答:今後の道路改修のときは是非改善してくれるよう要望している。)
- ・C地区7組の森重昭組長が、オバマ米国大統領との出来事以来大変だったこと、今年、5月に米国に行くことについても話してくれました。



〈事務局長日誌より〉

—2月15日～3月19日—

2月17日(土) 19時、2月役員会。B地区の次期副会長選定で、現副会長の懸命の努力にもかかわらず候補者が得られないため、事務局長として助勢することになる。

2月19日(月) B地区の次期副会長候補者として白羽の矢を立てたF夫人に電話、「いずれ町内のお役に立ちたいという気持ちはあるのですが、まだ仕事も持っていますので」と断られる。しかし、脈ありとみたので、23日(金)、熱烈な「ラブレター」を書いてお送りしたところ、「お引き受けします」とのご返事、やったあ!

2月20日(火) 午前、運転免許更新に行く。3月には80歳になるれっきとした後期高齢者なので、昨年10月に認知機能検査を、11月に高齢者講習を受け、無事パスしたおかげで、免許更新手続きは簡単に済んでゴールド免許をもらう。次回の更新は3年後だが、83歳、どうなっていることやら。

2月23日(金) 午前、長寿会文芸部の2月例会へ。「人生の後始末」のトピックで話がはずむ。部員の最高齢者、94歳の藤原達郎さんが8年間に書きためたエッセイを本にまとめたというので、稲田がその編集、出版の任に当たることになった。◆18時、学区会館での「己斐東学区見守りネットワーク準備委員会」。

2月24日(土) 午前、「一斉清掃日」の印刷原稿を作る。イラストはネットからとった母親と女の子が落葉掃きをしているものを使ったが、「掃除は女・子どもがするもの」という固定観念をすりこむのではないかといわれはしないかと気になる。

2月26日(月) 午前、最近、聴力が著しく落ちてきたようだし、左耳の入口あたりが時々妙にむずむずすることもあるので、耳鼻咽喉科へ行く。聴力検査の結果は数年前に比べてもそんなに悪くはなっていないとのことだが、自覚症状としては、会議などで皆さんの話声がよく聞き取れないという不自由さを感じている。左耳のむずかゆさもまったく「関係ありません」とのこと。さては、誰かが稲田のうわさをしているにちがいない。◆午後、広島市西環境事業所から「平成30年度家庭ごみ収集日程表」などが、また、町内会の資源ごみ収集業者から「平成30年度家庭有価資源収集のご案内」などが届く。新年度の足音だ!

3月4日(日) 午前、学区会館で「平成29年度役員懇談会・慰労会」。(本号第5頁に関連記事)

3月5日(月) 午前、学区会館での「一人暮らしの高齢者と小学生との交流会」へ。今年から、稲田も「一人暮らしの高齢者」として招待される身になったのだが、世話係として社協役員の席に座る。昼食、さくら保育所の職員による手品、折り紙のあと、己斐東小学校4年生30人との交流会、「坊主めぐり」のゲームでおおいに盛り上がる。◆内閣総理大臣安倍晋三の名前で、「桜を見る会」(4月21日[土] 新宿御苑)の案内状が届く。昨

年秋に瑞宝中綬章を受章したので案内があったと思われる。行ってみたいもあるが遠慮することにする。

3月6日(火) 午後、E地区のある組長さんから、「近所の人から路上の犬の糞がどうにかならないかと相談をもちかけられたのですが」との電話、かつて公衛協から「犬の糞の後始末」の表示板をもらったことがあるので、聞いてみることにする。

3月9日(金) 午後、公民館で「開館40周年記念誌」の第2回編集委員会。◆終了後、西区役所維持管理課へ行き、町内会が管理している30数基のLED街路灯を市に移管することについて相談する。移管は可能だとのことで、4月以降に手続きをすれば6月頃に移管が完了するだろうとのこと。これで、将来、街路灯が故障しても町内会が高い金を出して自前で修理する必要はなくなるだろう。◆地域起こし課へ行き、無くなったり破損したりしている町内の番地表示板の補修について聞く。更新を必要とする表示板の番地番号を知らせれば係員が確認に来て、新しい表示板をつけてくれるとのこと。◆19時、社協常任理事会、来年度の行事予定、献血、福祉委員についてなどが議題となる。

3月13日(火) 午前、松長幹正さんが作ってくれた「平成30年度ゴミ暦」の改訂版を作る。今年はカラー印刷にすることにして、用紙購入、印刷は古滝事務局長次長にお願いする。(本号第2頁に関連記事) ◆13時半、長寿会3月例会、誕生祝をもらい、「80歳になってなんだかホッとしています」と挨拶する。◆『町内会便り』(第100号、6頁版)の第3・4頁は、「平成29年度事業・行事報告」で完結しているので、先に印刷しておこうと公民館へ行ったところ、休館日だった。どじ! ◆ところで、この『町内会便り』が第100号になった。平成19年9月に第1号を発行してから10年と7カ月になる。他の広報紙とちがって、固苦しい文字ばかりの機関紙だが、「楽しみにしています」などといわれると励みになる。ちなみに100号までの字数を概算してみると、約100万字になることがわかった。すごい!

3月16日(金) 午前、役員会の準備。◆17時半、町内のデイサービス施設「わくわくハウス」の「運営推進会議」に行く。

3月17日(土) (稲田80歳の誕生日) 13時半、さくら保育所の卒園式、式の中で卒園児たちが声をそろえて「ハッピー・バースデー、ミスターイナダ!」といってくる。◆19時、町内会3月役員会。終了後、恒例の福寿館行きは、福寿館が臨時休業のため行かず、帰宅して一人冷飯を温めて食べる。

3月19日(月) 19時、学区会館で「祭りの会臨時総会」。事務局長の島友昭さんが、このままでは到底やっていけないので、祭りの会の活動を一時休止するかそれとも組織体制をととのえて継続するかを出席した20余名の皆さんに諮る。いろいろ話し合いの末、活動は続けるが、役割分担を明確化したり、町内会にもっと具体的に協力してもらおうということになる。